

農業所得の倍増を目指す↑

自ら行動するための「飯山農業経営塾」

うまくいっている農家は何が違うのか、知りたくありませんか。

ポイントはズバリ、「生産者目線を消費者目線に変える」こと。農業に「マーケティング」を取り入れることです。農業マーケティングの基本を学び、実践事例を通じて経営を見つめ直すことが今、早急に求められています。

そこで、飯山市の基幹産業を担う農家のみなさんの所得アップを目指すため、市では、「令和2年度 飯山農業経営塾」を開講します。ご自身の所得を増やすきっかけとして、また、自ら行動するためのツール(手段)を身につけるため、この一連の講義を是非ご活用下さい。

令和2年8月 飯山市長 足立 正則

飯山農業経営塾 塾長(メイン講師) 長谷川正之氏

アグリビジネスアドバイザー、中小企業診断士。元長野県農政部農産物マーケティング室企画幹。

県の統一ブランド「おいしい信州ふード(風土)」を創設し、普及。6次産業化や「信州ワインバレー構想」策定など、信州農業のブランド化を推進。個別農業者の支援多数。

開催日/会場	講義内容
8月27日(木)19:00 市役所4階～21:00	第1回 開講式、「農業マーケティングの基本①」 農業を営む基礎となる「使命」、「経営理念」、「独自資源」ほかを学ぶ
9月10日(木)19:00 市役所4階～21:00	第2回「農業マーケティングの基本②」 農業マーケティングの基本を身に付けよう!
9月24日(木)19:00 市役所4階～21:00	第3回「市場が求める飯山市の農産物とは何か」(講師:全農長野) (高く売れる農作物には、どのような価値が付加されているか。)
10月22日(木)18:30 市役所4階～20:30	第4回「実践事例から学ぶ」(講師:ベジーツ(株)(御代田町)) 高原野菜を生産。「終身雇用が出来る会社づくり」に取り組む。
11月12日(木)18:30～ 市役所4階 20:30	第5回「自らの農業経営力をアップさせよう」 経営力アップについて議論し、経営計画をまとめよう(レポート作成)。
11月26日(木)18:30～ 市役所4階 20:30	第6回「これからの私の農業経営」、全体のまとめ、閉校式 レポートの発表。みなさんの計画の実現に向け助言。

- ・新型コロナウイルスのまん延状況により、講義内容や日程について、変更することがあります。その折は、参加予定の方にご案内いたしますので、あらかじめご了承ください。
- ・市役所には、東側(千曲川側)の通用口から入館下さい。

参加料 無料。 定員 20名

問合せ先 飯山市 農林課 農業振興係 0269-62-3111 (264)